

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： Deep learning 法を用いた ICU 入室患者における術後せん妄予測モデルの検討

研究の目的

術後せん妄は術後の認知機能のみならず、在院日数や死亡率に影響する重要な合併症です。現在、術後せん妄を予測する方法の中で確定的なものはありません。予定手術患者様の既往歴や術前・集中治療室入室時の血液検査の結果等から Deep learning を用いて術後せん妄予測モデルを開発し、術後せん妄の予防法の確立やよりよい術後の集中治療に繋げていきたいと考えています。患者様の既往歴・集中治療室入室時の血液検査等から Deep learning を用いて術後せん妄予測モデルを算出し、モデルの精度について検証を行うことを目的とします。

研究実施期間： 2023 年 2 月 17 日～2023 年 12 月 31 日

対象となる方： 2015 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の期間に弘前大学医学部附属病院で術後集中治療室に入室し治療を受けた患者様

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

年齢や身長、体重、既往歴などに加えて術前や集中治療室入室時の血液検査、手術中の出血や輸液量、輸血量等のデータ等から Deep learning を用いて術後せん妄予測モデルを算出します。全く異なる患者様のグループでそれらのモデルが妥当であるか精度の検証を行います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院集中治療部 木下 裕貴 0172-39-5113
--------------	-------------------------------------